

「夢を生きる」
女性と女児の豊かな未来をつなぐソロフキミスト

統一行動：「キャッチ！SOS」キャンペーン

東北6県・北海道のソロフキミストクラブでは3回の国際デーに合わせ女性の心と身体が発信するSOSをキャッチしようと、昨年引き続き統一行動を行います。

♡ 10月11日は「国際ガールズデー」
キャッチ！SOS：デートDVにNO！と言いましょ

SI 秋田

「国際ガールズデー」はチャリティーバザーと同時開催をしました。会場内へのぼりとチラシ(デートDVにNO！と言いましょ)を掲示し、バザー購入者にチラシ(統一行動「キャッチ！SOS」記載)を配布してアピール。



SI 旭川

写真①10月例会(10/18)にてシグマソサエティへ助成金贈呈をし会長、スポンサーシップ委員会、学生、顧問の先生とボードを掲げて。写真②10月例会終了後、会員みんなでボード記入し写真撮影
写真③10月19日、旭川市大雪クリスタルホールで行われた宝田学園フレンドシップコンサートにおいて開場前、ご来場のお客様にDV防止カードを入れたポケットティッシュをスポンサーしている宝田学園旭川明成高等学校“S”クラブのみなさんと配布。終了後写真撮影。



SI 旭川若葉

「夢を拓く」茶話会の一環として「デートDV防止ミニ講座」を行いました。北海道環境生活部HPよりイラストの啓発資料をもとに学習し、キャンペーンボードを作成し集合写真を撮りました。



SI 美唄

国際ガールズデーの日に“S”クラブの会員と一緒にデートクイズをした後にキャンペーンボードにキャッチフレーズを書き全校生徒に渡すポケットティッシュを作る作業をしました。



SI 恵庭

30年10月11日朝7時15分 JR 恵庭駅に集合。通勤、通学の女性に、リーフレット、活用ティッシュペーパー200組を配布しました。



SI 福島

10月1日 福島駅東口広場にて 赤い羽根共同募金の募金活動終了後、毎年募金活動に参加している、学校法人松韻学園福島高等学校JRCインターアクトクラブの生徒さんに、ご協力をいただき、通行中の皆さんにボードを掲げ、国際ガールズデー KNOCK OUT D.V を発信しました。



SI 八戸

千葉学園の学校バザー会場内に開設された。“S”クラブコーナーで法務省作成のデートDVのDVDを放映。また、SI 八戸のポケットティッシュとデートDVチェックリストを配布し、デートDV 防止を呼びかけた。



SI 本荘

会員7名と S クラブ4名で、夕方の電車で通学している高校生を対象にキャンペーンを実施しました。一人一人に呼びかけ対話しました。高校生の男女共、皆さんが、うなづくように聞いてくれました。



SI 石狩

石狩さけまつり会場で、石狩国際交流協会の方や交換留学生にも加わって頂きアピールを行いました。バザーの品をお買い上げ頂いた方には、「NO！デートDV」等のメッセージカード入りのティッシュを配布し、重ねてアピール致しました。



SI 石巻

9月30日、石巻中瀬公園での「石巻福祉まつり」が行われました。台風で小雨の中でしたが、沢山の人の来ていただいて、SI 石巻サンファンさんと一緒に楽しく活動させていただきました。



SI 石巻サン・ファン

9月30日、29回目の福祉まつりが開かれました。石巻サン・ファンでは、毎年福祉まつりに協賛を行っております。今回SI石巻様と合同でSOSキャンペーン暴力撤廃のパンフレットの配布を行いました。参加人数当クラブ11名石巻様5名の16名で行われました。台風24号の影響で雨が降り、人出がいつもの半分くらいでしたが、会員全員が明るく、元気に声がけしながらのチラシを配布しておりました。



SI いわき

SI いわき蛭田会長他メンバーが磐城第一高等学校を訪問し女性の権利、擁護・デートDV防止。人権侵害を受けない知識獲得により豊かな学生生活を送れるよう、ポケットティッシュを配り学生の皆さんとの親睦を図る機会となりました。



SI いわき中央

いわき市立湯本第一中学校合唱部 S クラブの部活動を見学しながら、国際ガールズデーの啓発活動をしました。東北大会出場もはたし、春よりもまとまりのある力強い歌も聞かせて頂きました。



SI 気仙沼

10月11日「国際ガールズデー2018」に合せイオン気仙沼店2ヶ所の入口にて14名の会員が“キャッチ SOS の”キャンペーンのチラシとポケットティッシュを配布した。当日は地方新聞社のメディアの力もお借りし SI 気仙沼の知名度を高めるための活動にもなりました。



SI 北見

北見市の中心街にて、『ストップ！DV』をキャッチフレーズに、ティッシュやリーフレットを配りながら、女性への暴力防止を呼びかけました。



SI 北見みんと

当日は「国際ガールズデー」に合わせて姉妹クラブの SI 北見会員と合同で DV 防止の街頭啓発を中心街で実施しました。自作のリーフレットやキャッチフレーズ入りのティッシュ70ヶを配布。ストップデート DV の呼びかけを15名で行いました。



SI 郡山

「国際ガールズデー」への取り組みとして、郡山女子大学附属高等学校の第72回もみじ会に参加。附属高校美術科の生徒さんがデザインしたデートDV撲滅のティッシュを生徒さんと共に配布し、デートDVの撲滅を訴えました。



SI 久慈

10月11日久慈市文化会館に於いて地域のイベントに合せ DV No! ティッシュを S クラブの生徒さんに協力していただき一緒に配布し奉仕活動に参加していただいた。500個のティッシュを配布した。



SI 釧路

釧路公立大学学園祭において、多くの学生や地域の方々にデートDVの冊子やグッズを配布し、啓蒙活動を行いました



デートDV 相談を
 国際ソロプチミスト釧路 男女間で起る暴力として
 ミスト釧路 公立大祭で呼び掛け
 国際ソロプチミスト釧路 男女間で起る暴力として
 (長谷川雅太郎) は10月 問題となっているデートD
 11日の「国際ガールズデー」V(ドメスティックバイオ
 にちなんで6日、釧路公立 V(ドメスティックバイオ
 大学の学園祭の会場内で レンズ)についてアピ
 「キャッチーSOSキャン この日のキャンペーン
 ー」を実施。交際中のは、プログラム委員会の表

正代委員長を中心に会員が な表記した紙を胸に掲げ
 おそろいのジャンパー姿で て、学生たちに「デートD
 集合。「ストップDV」 Vがどのようなものか考え
 て」「独りで
 悩まず相談
 を」「私たち
 はいつでも味
 方であること
 を知っていて
 ほしい」と訴
 えた。
 (伊東美智) 伊東美智
 デートDV防
 止を呼び掛け
 る会員の(国
 際ソロプチミ
 スト釧路提
 供)

SI 釧路アミティ

Σ・S 助成金贈呈式並びに活動報告会の際に、DV パンフレットを配布し、デート DV について話し合う時間を持ちました。写真は、Σ・S の5校の女子生徒達にデートDVパンフレットの内容と説明しているところです。



SI 三沢

S クラブの三沢高等学校へリーフレットとテッシュを配布。又チャリティーボウリング大会では、S クラブの皆さんも参加しキャンペーンボードの掲示と来場者へパープルリボンピンを付けていただきました。



SI 紋別

参加人数14名 “キャッチ SOS”のキャンボードを活用してデートDVなどにNOと言いましょと活動しております。地元の冬まつり会場などにて声かけをしています。



SI 盛岡

盛岡農業高校の農業祭に於いて当校のSクラブの生徒さんと共にキャンペーン用のティッシュ1000個を来場の父兄や他校の生徒さんに配って啓蒙活動を行いました。まずはデートDVについて知って貰う事が大事だと思うので毎年継続して活動しています。



SI 室蘭

S クラブ海星学院の生徒さんと「夢を拓くキャリアサポート茶話会」を実施し、併せて国際ガールズデーの活動とした。



SI むつ

S クラブである県立むつ工業高校の文化祭(むつ工祭)に SI むつブースを設けて頂き、①SOS キャンペーンパネル、②DV パネル、③SI むつの活動パネルを展示し、むつ高 JRC 部の生徒さん達と一緒にキャッチ SOS キャンペーンを来場者の方々に説明し、呼び掛けました。又、教室には呈茶席も設け来場者の方々におもてなしにも力を入れました。



SI 南陽

10月11日「国際ガールズデー」当日、南陽高等学校生徒玄関前で、登校する生徒達に「デート DV に NO と言いましょ！」と呼びかけ、ひとりで悩まないで気軽に相談できる窓口を紹介したポケットティッシュ450個を配布しました。会員手作りの「国際ガールズデー」の旗も掲げました。



SI 名寄

10月20日(土)名寄市立大学(Σソサエティ)学生との交流会を市内の総合福祉センターにて行いました。「ポッチャ」での交流後は、坂田会長より私たちの活動と「国際ガールズデー」についての説明があり学生の皆さんの共感を得ることができました。



SI 根室

8月22・23日に開催された「根室さんま祭り」で行ったフリーマーケットで、「キャッチSOSキャンペーン」ののぼりを立てて、内容を印刷したポケットティッシュを来て下さった女性のお客様に配りました。



SI 登別

10月8日(日)に開催された第27回世界食料デー登別大会に於いて、受付担当の登別青嶺高等学校 Sクラブの女生徒にキャンペーンボードを使つての啓発活動を行いました。



SI 能代

10月11日、能代松陽高校にて、Sクラブの部員と一緒にパンフレットやティッシュを配り「デートDV防止」のキャンペーンを実施しました。その後、新入会員入会式、助成金贈呈を行いました。



SI 帯広

帯広南商業高校 S クラブ生徒さん達と「茶話会」を開催した際に国際ガールズデーの説明をしました。10代の若者の間で多くのデートDVがあることに大変驚いた様子でした。それぞれキャンペーンボードを掲げて写真を撮りました。



SI 大船渡

クラブメンバーが勤める特別養護老人施設「蔵ハウス」にて10周年記念イベントが開かれその会場にて国際ガールズデーのチラシを入れたティッシュを訪れた方々に手渡ししました。ティッシュにはオリジナルで作製したリボンを入れよりアピール出来るようにいたしました。



SI おとふけ

音更高校の7月授業時間の中で、デートDVに関するDVDを視聴して、デートDV防止を呼びかけた。



SI 留萌

松下会長、プログラム委員長の菅原敏子氏ら3人で10月11日に留萌高等学校校長室を訪問。生徒会副議長の山本花凜さんに啓発チラシ 200 枚を手渡し、デートDV防止についての呼びかけを行った。(チラシは同校2年生 184 人分)



SI ルンベル旭川

10月13日、市民団体が実行する“おもちゃ博”のイベントで、子供虐待防止のためにオレンジリボンティッシュを配布しました。



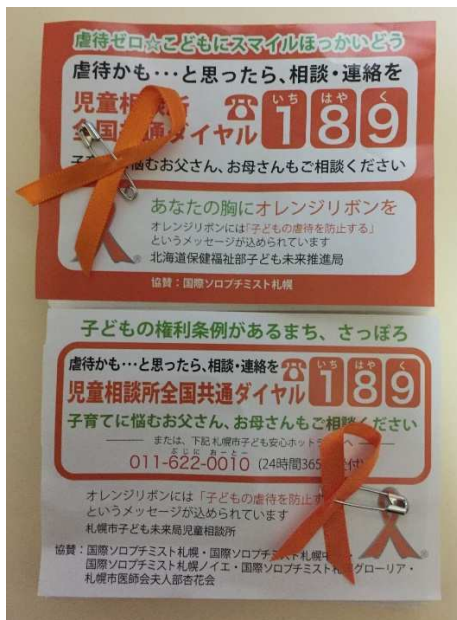
SI 酒田

SI酒田は「国際ガールズ・デー」の活動として12日、私立酒田南高等学校(中原浩子校長)を訪問し、デートDVの防止を呼びかけの趣旨を説明し、12日当日はSI酒田林会長他会員5名が同校を訪れ、同校Sクラブの会員12名も参加し昇降口前にて、「デートDVIにNOと言いましょう」と書かれたデートDV防止のリーフレット配布と共に呼びかけを行いました。



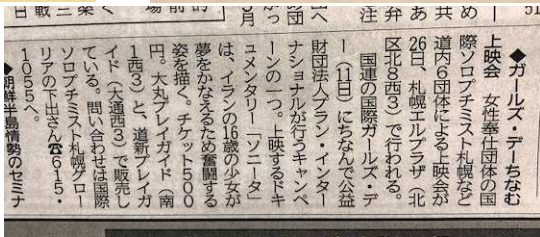
SI 札幌

札幌駅西口改札前にて、児童虐待の撲滅を目指し、道、札幌市、道警や諸団体の方々と共に、ソロプチミスト在札4クラブ手作りのオレンジリボン入りポケットティッシュ4000個を配布しました。配布後4クラブでメッセージボードを掲げて写真撮影をしました。



SI 札幌中央

札幌近郊6クラブで、上映会を開きました。ソニータというアフガニスタンの高校生が、家族から結婚を強いられるも、ラッパーになる夢に向かって未来を切り開くドキュメンタリーです。正解の女性の人権問題を知ってもらえる内容で、約190人が参加。他クラブの皆様の強力で新聞でも紹介されました。



SI 札幌グローリア

6クラブ合同セミナー映画鑑賞会「ソニータ」開催しました。テーマ:児童虐待・オレンジリボンキャンペーン「世界の女の子を応援しよう！」約200名で「ソニータ」を鑑賞しました。沢山の方々に足を運んでいただき有難うございました。今後も皆様の心に残ることを願っています。



SI 札幌ノイエ

「10/11 国際ガールズデー」にちなみ「日本医療大学保健医療学部」において 10 代の若者が交際の中で DV や言葉による虐待、精神的身体的性的虐待により苦しむ現実を防止するための啓蒙・キャンペーン活動であることを学生 70 名に周知しました。デート DV 防止パンフレットと児童虐待防止オレンジリボン入りティッシュを配布、キャンペーンボードを持って全体写真を撮影しました。



SI 仙台

平成 30 年 10 月 31 日チャリティ講演会の会場の入り口にキャンペーンのぼりを掲げました。また、デート DV をどのようにしたら防止出来るか考え、会員がメッセージを記入したキャンペーンボードを掲げて来場者にアピールしました。



SI 仙台-青葉

S クラブの聖ドミニコ学院のメンバーと、茶話会を実施した。その時を活用しデート DV のパンフレットを渡し、啓発活動をするとともに、キャンペーンボードにデート DV への思いを書いてもらい、最後に全員で記念撮影を行った。



SI 士別

S クラブ士別東高等学校一年生の授業後にお伺いしました。元気なまだ幼い印象の一年生にデート DV のお話は、少し驚いた様子でした。



SI 静内

台風のため一日遅れの開催となった新ひだか町農業祭りの会場にてプラカードを手に国際ガールズデーの文字入りのポケットティッシュを会場内にて配布しました。たくさんのお客様で賑わい、「今日は国際ガールズデーです」と声をかけながら配布。250個が一時間足らずで配布終了となりました。



SI 相馬

参加会員が少ない中、近くの大型スーパー(イオン)にて、入口3ヶ所に分かれて、ティッシュを配りました。次回も行いますので全員参加を目標に実施したいと思っております。



SI 田村

SI 田村 S クラブ 船引高校よさこい部員 30 名と顧問の先生を会員 5 名が訪問しプログラム委員会の統一行動として「国際ガールズデー」デート DV に NO!としましょうのテーマでキャンペーンボードに記入してもらいました。高校生もいろいろ考えながら一文字一文字に思いを込め書いていました。



SI 苫小牧

配偶者暴力被害者などのための相談、一時保護、自立支援などを行う民間シェルタ「ウイメンズ結苫小牧」へ伺って、女性に対する暴力をなくすため少しでもお役に立つ事を願い、当会員が持ちよった物資と寄付金2万円を届けて参りました。



SI 苫小牧はまなす

デートDVの出前講座を開きました。NPO 法人結の講師2名招いて、スライドを見ながら恋人同士のDV、夫婦間のDV、子どもの虐待も起こる連鎖を学び2人組になって4シーンの寸劇をしました。それぞれの思いをボードに書いて掲げた。



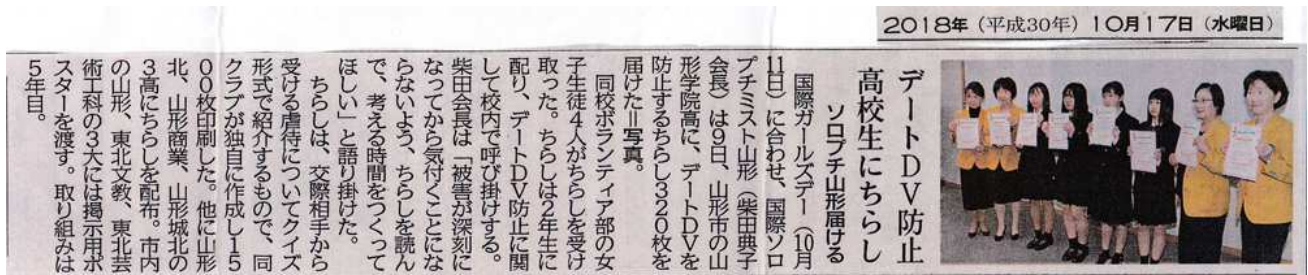
SI 十和田

10月17日の例会にて、統一行動内容とデートDV被害の現状の確認をし、DV被害者がなくなるようにと願いをこめたメッセージカードを掲げて写真撮影をし、国際ガールズデーに対する認識を深めました。



SI 山形

山形学院高校に出向き、2年生全員と先生方全員へ山形クラブ独自に制作したデートDVを防止するチラシを届けた。他のスポンサークラブの3高校へも同様に配布、3大学へは掲示用ポスターを配布した。



SI 山辺

駅前にて小雨の中、会員7名参加。ボードを前にかけ、のぼりを立てて、開始。「おはようございます」と声をかけティッシュを配布。早朝の急ぎ足を止めて、笑顔で受け取って下さる方、「チラシを読んでくださいネ」と背中へ声をかけ、理解を深めて貰うよう啓発活動を行う。



SI 横手

11月3日横手市職員・横手城南高校Sクラブ・羽後高校Sクラブそして当会員が、子供虐待防止、DV防止、デートDV防止を呼びかけ、チラシとマスクを秋田ふるさと村前で配布しました。引き続き、市主催の同運動に関連した講演会が平鹿生涯学習センターで開催され、当会員が参加しました。

